

(別紙2) 全国に”広げよう子育て支援”の取組内容

主催	名称	内容	日時及び場所
北海道 (財)北海道青少年育成協会 (財)こども未来財団	児童福祉週間啓発事業 「子どもの国フェスティバル」	・遊びいっぱい広場 (昔と今の遊び等の体験・実演できる広場) ・キャラクターショー ・子どもたちによる子ども太鼓演奏交流会 ・中高生による吹奏楽演奏	H18.5.5(金・祝) 10:00~15:00 北海道子どもの国
石川県 (財)いしかわ子育て支援財団 (財)こども未来財団	児童福祉週間啓発事業 「こども未来の城」	・交流ゾーン(ステージアトラクション他) ・展示ゾーン(幼児絵画展) ・あそびゾーン(子どもたちが準備するゲーム他) ・体験ゾーン (昔あそび、動物とのふれあい、折紙他) ・情報ゾーン (子育て・健康・歯科相談、育児用品リサイクル他) ・飲食ゾーン(乳児食の試食) ・スペシャルゾーン(警察車両展示試乗) ・美術館で児童絵画展 ・博物館で児童向け体験教室開催他	H18.4.29(土・祝) ~30(日) 13:00~18:00 /11:00~18:00 いもり堀暫定緑地
愛知県 (財)愛知公園協会 こどもの国管理部 (財)こども未来財団	児童福祉週間啓発事業 「こども夢フェスタ2006」	・ぶかぶかジャンボこいのぼり ・みんなであそぶ! (子どもたちが企画運営するプログラム) ・ゆめのはた (子どもの夢を書いた旗を張巡らせ、 野外作品展を実施) ・水上散歩 (ウオーターホールに入り10分間の水上散歩)	H18.5.3(水・祝) ~5.5(金・祝) 10:00~16:00 愛知こどもの国 H18.5.5(金・祝) ~5.7(日) 10:30~15:30 海南こどもの国
大阪府 (財)大阪府地域福祉推進財団 (財)こども未来財団	児童福祉週間啓発事業 「子育て応援フェスタ2006」 “子ども創作あそび大作戦”	・創作ジャングルジム ピタゴラススイッチ(仮称)に挑戦 ・子育て応援ステージ (大道芸パフォーマンス、子どものダンス・体操) ・テントブース (子育て情報発信、子育てネットワーク、 相談コーナー他) ・家族参加型ワークショップ (昔遊び体験、おもちゃ作り体験、 ニュースポーツ体験、大道芸体験他)	H18.5.5(金・祝) 10:00~17:00 万博記念公園
広島県 (財)ひろしまこども夢財団 (財)こども未来財団	児童福祉週間啓発事業 「子育て応援団すこやか2006こども夢広場」	・キャラクターショー ・子どもたちの企画運営によるバルーンアート ・ものづくり体験コーナー ・子どもたちによる 乳幼児向け絵本の読み聞かせ他	H18.5.27(土) ~5.28(日) 10:00~17:00 広島県立総合体育館 (グリーンアリーナ)
香川県 (財)香川県児童・青少年健全育成事業団 (財)こども未来財団	児童福祉週間啓発事業 「児童館フェスティバル2006」	・ワークショップ (児童館で行われている遊びや工作の体験) ・パネル展(県内各地の児童館活動等の紹介) ・ステージショー(県内児童館の踊り、劇他) ・子どもたちによる児童劇上演 ・みんなで作ろう 夢こいのぼり(仮称) ・子どもたちによる太鼓フェスティバル ・スタンブラー	H18.5.3(水・祝) 10:00~16:00 さぬきこどもの国 (わくわく児童館こども劇場、芝生広場他)
福岡県 (財)福岡県地域福祉財団 (財)こども未来財団	児童福祉週間啓発事業 「育てよう“子どもの夢と豊かな心”」	・幼稚園児のダンス・歌広場 ・レクリエーション広場 ・音楽広場 (音楽ステージの中でクイズやゲームを楽しむ) ・ボディパーカッション広場 (楽器を使わず体で音楽を表現する) ・大型紙芝居	H18.5.7(日) 10:00~15:00 福岡天神ソリアアプラザ ゼファ広場

(別紙3)

## 地方自治体における児童福祉週間の主な行事等

本資料は、都道府県等から推薦いただいた行事等を取りまとめたものです。

各都道府県・市町村で実施される行事等の詳細については、育成環境課で取りまとめておりますので、必要な場合は育成環境課までお問い合わせ下さい。

北海道

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
士別市	わんぱくフェスティバル	5月21日	後援	士別市総合体育館前 駐車場	1,600人 (予定人数・以下同じ)
事業内容			事業の特色		
<p>遊びや体験、ふれあいを通して子ども達が中心となる活動を推進し、明るく心豊かな子ども達の育成と地域子ども会の活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アトラクション：吹奏楽演奏、太鼓演奏、合唱、よさこい演技、一輪車演技、ダンス</li> <li>・ゲームコーナー：型抜き、ダーツ、宝引き、ふわふわコアラ、昔遊び</li> <li>・その他：食べ物コーナー、粘土創作コーナー</li> </ul>			<p>子ども達が主体となり、市内の子ども達を一同に会し楽しむ祭りを開催するため、子どもと大人が交流できる場として意義深く、児童の健全育成に寄与できる。</p>		

山形県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
山形県	こどもの日まつり	5月5日	主催	山形県こども館	400人
事業内容			事業の特色		
<p>山形県こども館は、「遊び」と「ふれあい」の空間を提供することを目的とした屋内型児童遊園施設である（県単独設置）。この行事は、こども館登録ボランティアや母親クラブなど地域住民の協力を得て、子どもたちにけん玉・絵本の読み聞かせ・人形劇・バタフライボール製作などの遊びを提供するもの。また、あわせて児童絵画展を実施している。絵画展では、世界児童絵画展の山形県児童の入賞作品や、(財) 美育文化協会から借り受けた作品、県内の保育所等からの出展作品合計300作品程度を展示している。</p>			<p>県独自の施設において毎年実施している行事であり、母親クラブや短大生などの登録ボランティアに主体的に参加していただき、「遊び」を提供することや絵本の読み聞かせを通して、子育て支援に取り組んでいます。また、県内の子どもたちの絵画の発表の場となっている。</p>		

福島県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
福島県	電話相談窓口カードの作成・配布	5月	—	—	35,000部作成 予定
事業内容			事業の特色		
<p>表面には悩み事相談窓口の電話番号を紹介、裏面には子どもの権利条約を紹介したカードを作成し、小学校5年生を中心に配布する</p>			<p>学校を通してカードを配ることで、確実に対象児童にカードを配ることができる。</p> <p>また、子どもの権利条約という大きな理念の紹介と、実際に困った時の手助けになるように具体的に相談窓口を紹介している。</p>		

栃木県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
大平町	児童福祉週間子どものおたのしみ会	5月中旬	主催	大平町児童館	町内小学生及び保護者

事業内容	事業の特色
町児童館においてグランドゴルフやお話し会、折り紙工作等を行う。	今年度の新規事業として、町内の全小学生とその保護者を対象に、児童福祉週間に併せて行う。

東京都

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
狛江市	「全国児童館フェスタ2006 in Tokyo」におけるワークショップ開催	5月6日	共催	上野恩賜公園	児童とその保護者・児童館関係者・学生・民生児童委員等 約7,000人
事業内容			事業の特色		
現在、岩戸児童センターで人気のあるボードゲーム「白黒」や壁新聞、ボーリングゲーム等について和泉児童館と合同で行う予定。			これまでも「狛江市民まつり」において、児童館でブース出店をし、児童館事業のPRに努めてきた。また、出店にあたり中高生の力を活用するなど先駆的な手法をとっている。これらの経験により、児童福祉週間60周年記念事業にふさわしい、活発でユニークなワークショップの開催が期待でき、児童健全育成向上に寄与するものと考えられる。		

新潟県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
新潟県	つくる絵本ワークショップ	5月20日 21日、 27～28日	主催	新潟県立こども自然王国	県内外の一般家族
事業内容			事業の特色		
<ul style="list-style-type: none"> <li>講師を招いての絵本づくり</li> <li>王国内にある自然や豆、ドライフラワー等の自然素材を使ってオリジナル絵本づくり</li> <li>スタンプを使ったペッタンコ絵本づくり</li> </ul>			<p>自分の気持ちや想いをなかなかうまく表現できない子どもたちもいることから、自己表現力の育成に役立つ。</p> <p>絵本づくりは、発送の段階から作品として具現化するまでの課程が明瞭なため、成果が確認し易い。また、自然王国の立地を有効活用できる。</p>		

静岡県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
静岡県	父親参加型交流会	4月下旬～ 5月上旬予定	主催	県東部・中部・西部の3地区で実施予定	親子1,000人 (各地区300人)
事業内容			事業の特色		
父親の子育て参加を推進するため、親子で参加できるチャレンジランキングをはじめとした「遊び」「体験」等のコーナーからなる親子揃って楽しめるファミリーイベントを開催する。県子ども連合会に委託予定。			本事業は平成11年度からの継続事業として、県子ども連合会に委託して実施している。企画、運営にはシニア・ジュニアリーダーも積極的に参加し、より子どもに近い視点での事業立てを行っている。		

愛知県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
尾張旭市	児童館こどもまつり	5月13日	共催	市内各児童館（9館）	一般市民 約5,000人
事業内容			事業の特色		
<p>本市は、9小学区すべてに児童館を設置しており、各児童館が地域の組織（みらい子育てネット）と共催し、子どもやその保護者が気軽に参加できる、こどもまつりを独自に企画実施している。</p> <p>少子化や核家族化により、子ども同士、地域の交流が減少している中、こどもまつりを通して子ども同士、保護者同士のふれあいの機会を提供することにより、地域の中での子育て、子育てを支援している。</p>			<p>ボランティアの子どもたちも参加し、多彩なイベントコーナー、チャレンジコーナーなどの催しがあり、一般参加者も約5,000人と多く、地域交流、異年齢交流の絶好の機会となっている。</p>		

滋賀県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
滋賀県	こいのぼり掲揚式	未定	主催	県庁正面玄関前	未定
事業内容			事業の特色		
<p>子どもたちの健やかな成長を県民と願うため、子どもたちと知事がこいのぼりの掲揚を行う。</p>			<p>県庁前で実施することにより、児童福祉週間の理念を県民に広く</p>		

京都府

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
京田辺市	第15回京田辺市児童福祉週間	4月28～5月21日 (主張大会は、11月5日)	共催	市役所前コミュニティホール、田辺講演ホール、中央公民館大ホール、野外活動センター、同志社大学恵道館	約1,500人
事業内容			事業の特色		
<p>標語：笑顔、ふれあい、そして夢</p> <p>①「みんなでこいのぼり・つくってあそぼ」 手作りのこいのぼりを掲揚することにより、子どもを大切にしその健全な育成についての意識を醸成する。(掲揚期間 4月28日～5月21日)</p> <p>②「田辺講演プール無料の日」 市内の中学生までの児童について、プールの使用を無料とする。(実施日：5月5日)</p> <p>③「子育て講演会」子育て中の保護者や関係者を対象に講演会を実施。 講演内容『いつからでもやりなおせる子育て』</p>			<p>市として「京田辺市児童福祉週間」を設置し、行政、家庭、学校、関係機関、地域社会が一体となって児童の環境づくりについて、多角的に取り組んでいる。</p> <p>15年にわたり、毎年継続して取り組んでいるところで、18年度から新たに「子育て講演会」を行い、また、子どもの主張大会について、地元大学と連携を図るなど、新しい取り組みも見られる。</p>		

『こんなこと、あんなこと 素先生に聞いてみよう』講師 池添 素（らく相談室主宰）

④「野外活動に楽しむ日」

野外活動センターで探検ウォークラリーやアウトドアクッキング等家族及びグループ等が自然に親しみコミュニケーションの場を提供する。

（実施日：5月21日）

⑤「京田辺市子どもの主張大会」

市内の小学生に日常生活等で体験したことを発表する機会を設け、社会の一員としての自覚を高めるとともに、合わせて次代を担う児童の健全育成について市民の理解を深める。

（実施予定：11月5日）

大阪府

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
柏原市	第5回子育てゆうゆうカーニバル	5月20日	主催	柏原市健康福祉センター「オアシス」	市内在住の就学前の幼児とその家族約900人
事業内容			事業の特色		
<p>未来を担う子どもたちが夢と希望のもてる柏原地域づくりをめざし、全ての子どもたちが健やかに育つ育児環境の向上を図る。</p> <p>①子育て中の保護者が、子育ての喜びが得られるような総合的な子育てサービスや情報を提供する。</p> <p>②子どもたちが遊びの楽しさを感じられるような遊びの提供をする。</p> <p>③子育てについて相談ができる場をつくり、子育ての援助をする。</p> <p>④子どもを取り巻く地域の施設や団体が、それぞれの持つ機能を生かして地域の子育て力が向上していくように支援する。</p> <p>※具体的な実施事業については現在調整中。</p>			<p>子育てサークルリーダー会等のボランティアや民生・児童委員、ガールスカウト等の地域の関係者が多数積極的に参画し、行事の運営等を支えており、地域全体が当事者としての意識のもとで子育て支援を進めようとするイベントである。</p> <p>また、前年度の来場者のアンケートを踏まえた企画を立案するなどの工夫が見られ、5年目ではあるが、毎年新鮮なイベントとして多くの市民の来場が期待でき、児童福祉週間の行事としても定着してきている。</p>		

兵庫県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
兵庫県	児童福祉週間記念事業 児童福祉週間こいのぼりの集い	5月13日	主催	姫路市大手前公園	3,000人
事業内容			事業の特色		
児童福祉週間にちなみ「こいのぼりの集い」を開催			子育てに悩む親たちを社会全体で支援する機運を醸成していくためには、広く社会に児童問題を		

①こいのぼり掲揚	訴えていく必要がある。本事業は、地域で子育てに悩む親の問題を、児童福祉施設と行政が一体となって広く県民に訴えるとともに、地域社会全体での子育ての必要性や、それを支える児童福祉施設に対する理解を広げるものである。
②出前子育て相談:児童相談所による子育て相談	
③パフォーマンス大会:子ども達の楽器演奏や踊り披露	
④模擬店:子ども達の企画・運営による模擬店	
⑤児童福祉施設パル展:子育て支援の取組みを紹介	
⑥親子ゲーム大会:ヨーヨー釣り、行儀棒、くじ引き等	
⑦対抗競技:リレー、大縄跳び	
⑧親子クラフトコーナー:紙飛行機づくり	
⑨啓発活動:啓発キャンペーン	

### 徳島県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
徳島県	次世代育成支援イベント「おぎゃつと21」	5月3、4日	共催	アスティとくしま	子育て中の親子ほか約1,500人参加
事業内容			事業の特色		
<p>出産や育児に夢を持てる社会づくりを推進するため、「心とからだ、より豊かに、より健やかに」をテーマとしたイベントを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師や歯科医師による健康相談</li> <li>・保健師等による健診</li> <li>・子育てを応援する企業等の紹介及び企業等からの生活情報の提供</li> <li>・ショーや遊び場の設置による親子のふれあいの場の提供</li> <li>・行政情報等の提供</li> <li>・学生ボランティア「はぐくみメイト」とのふれあい</li> </ul>			<p>このイベントは、出産や育児に夢を持てる社会づくりを推進するために県内の産・官・学・民が一体となって平成13年度に結成された「はぐくみ徳島」の中核行事として開催されており、児童の健全育成や子育て支援に関する意識啓発、市町村単位で子育て支援事業を実施する「はぐくみクラブ」や子ども連れの外出に配慮した商店・企業・施設からなる「はぐくみ徳島サポートメンバー」の増加につながっているほか、岡山県、兵庫県及び広島県で同様の事業が始まる等の広がりを見せている。</p>		

### 香川県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
香川県	児童館フェスティバル こどもフェスティバル	5月3日 5月4～5日	主催	さぬきこどもの国	75,000人
事業内容			事業の特色		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館フェスティバル</li> </ul> <p>ワークショップ(児童館で行われている遊びの体験)、パネル展(県内各地の児童館の活動、年間行事、機関紙の紹介など)、プレイステージ(児童館に集うこどもや職員、ボランティアなどによる楽しいダンスや踊り、劇、パネルシアターなど)、プロの大道芸やキャラクターショーなど楽しい出し物ゲーム(親子など</p>			<p>香川県内の児童館の中核施設であるこどもの国の施設を活用して、5月連休中に児童館フェスティバル、こどもフェスティバルを開催することにより、子ども達を主体とした体験型の楽しい行事や家族とのふれあいを深め、こども達の健全育成に資するとともに、さぬきこどもの国利用促進を図り、社会全体で子育てを支援するという児童環境づくりに資するものである。</p>		

<p>が一緒に楽しめる様々なレクリエーションやスタンプラリー)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもフェスティバル (さぬきこどもの国、最大のイベント)</li> </ul> <p>こども劇場、各工房、芝生広場、スペース広場を使って各種のイベントを開催、キャラクターショー、踊り、歌、ワークショップ、スタンプラリーなど</p>	
---	--

愛媛県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
愛媛県	児童福祉週間60周年記念特別事業	5月6～7日、11～14日	共催	えひめこどもの城	15,000人
事業内容			事業の特色		
<p>あいあい劇場 (5月6～7日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちによる愛媛の伝統芸能公演</li> <li>プロ楽団コンサートと手づくり楽器のワークショップ</li> <li>県内児童館で組織し活動している劇団等によるミュージカル、和太鼓等の発表</li> </ul> <p>はじめの一步 (5月11～14日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>赤ちゃんフェスタ (5月11～12日)</li> </ul> <p>離乳食の試食会や様々な専門家による相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冒険フェスタ (5月13～14日)</li> </ul> <p>豊かな自然を利用した冒険キャンプ、園内宝探しゲーム</p>			<p>愛媛県の児童館の中核施設であるえひめこどもの城で開催される事業で、児童や児童館等の活動発表や親子で楽しめる様々な企画があり、多くの親子連れ等の参加が期待でき、県民に対して児童福祉施設に対する理解と認識を深め、意識啓発を図ることができる。</p>		

熊本県

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
熊本県	くまもと子育てトーク「生まれてくれてありがとう」	4月22日	共催	熊本日日新聞社館	一般県民・約300人
事業内容			事業の特色		
<p>くまもと子育てトーク (H15, 16年度に県内で8回開催。9回目は児童福祉週間に合わせた開催。) &lt;主催: くまもと子育てトーク実行委員会 (熊本県、熊本日日新聞社で構成)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全体テーマ: 「生まれてくれてありがとう」</li> <li>第1部: ゲスト講演 (山本文子: 助産師。高松市「ぼっこ助産院」代表)</li> <li>第2部: 本音でしゃべろう</li> </ul> <p>&lt;第1分科会&gt; 「いのちのあったかさ教えよう」 (山本文子: 同上)</p>			<p>「くまもと子育てトーク」は、少子化や核家族化が進む中で育児の悩みを語り合い、情報交換することで子育て中の母親や父親を応援し、子育ての環境改善を考えることを目的として、熊本県と熊本日日新聞社が合同で平成15年度から毎年県内4箇所で開催しているもの。</p> <p>トークの開催予告及び結果の概要については、県内で最も購読者の多い熊本日日新聞紙上やHPで大きく取り上げられることもあって、県民の皆さんにも広く関心を持って受けとめられている。</p>		



<p>&lt;第2分科会&gt;「子育てカフェでリフレッシュ」 (江崎真澄:乳幼児健診医。子育て相談ルーム BeHappy代表)</p> <p>&lt;第3分科会&gt;「若いママ集まれ」(松岡梓:子 育てサークル「リングペロー」代表/藤森由美 :玉名市保健師)</p>	<p>9回目(平成18年度は第1回目)となる今回のトークにおいては、テーマ「生まれてくれてありがとう」とともに、児童福祉週間の直前の行事であることを踏まえて、児童福祉週間の趣旨についても標語を含め幅広く周知を行う予定。</p> <p>このことにより、企業や地域社会が参加した社会全体による子育て家庭の支援について、地元新聞社と協力しながら、幅広い広報啓発活動の展開が期待できる。</p>
---	---

### 仙台市

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
仙台市児童館指定管理団体	児童福祉週間60周年記念フェスティバルin仙台	5月3日 ～10日	—	・仙台市太白区楽楽 楽ホール ・団体が管理運営する 3児童館	4,150人
事業内容			事業の特色		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子体験太鼓ワークショップ&amp;ミニコンサート</li> <li>・商店街で実施の「泉こどもの日フェスティバル」にブース参加(「子どものお店」「ミニシアター」)</li> <li>・地域の高齢者を講師とした昔遊び、竹馬等</li> <li>・まち探検スタンプラリー</li> <li>・パネル展示</li> </ul>			<p>当該団体は、平成17年度から児童館の指定管理者となったが、子どもの権利を尊重しながら子どもが生き生きできる環境づくりや子育て支援にさまざまなに取り組んでいる団体である。当事業においても、児童のみならず広く地域住民に児童福祉の拠点施設としての児童館の存在を知ってもらい、子どもを地域で守り育てるためのネットワーク作りの一助と捉えるなど、積極的な取り組みとして評価できる。</p>		

### いわき市

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
いわき市	市の遊戯施設の無料開放	5月5日	主催	・松ヶ岡公園 ・いわき市海竜の里センター	小学校6年生以下の児童
事業内容			事業の特色		
小学校6年生以下の児童を対象に、市の2か所の遊戯施設を無料開放する。			いわき市海竜の里センターについては平成9年度から、松ヶ岡公園については昭622年度から毎年継続している。		

### 京都市

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
京都市	京都やんちゃフェスタ	5月27日	主催	京都市西京極総合運動公園内	児童及びその保護者 約50,000人
事業内容			事業の特色		
京都市の児童館及び学童保育所の取組を紹介するとともに、子どもから大人まで楽しめるス			同日、西京極総合運動公園内の京都市体育館にて「全国児童館フェスタ2006 in Kyoto」(主		

<p>テージやブースを展開し、遊びを通じた児童の健全育成を図る。</p>	<p>催：(財) 児童健全育成推進財団) が開催される。同フェスタは児童福祉週間60周年記念事業として全国各地で開催されるものであるが、京都市は東京都と並び全国最大規模で実施することとなっている。</p> <p>「京都やんちゃフェスタ」と同時開催することにより、全国レベルの取組と地域の取組が一体となって、より多くの人々に健全育成の重要性を啓発するという斬新な試みである。</p>
--------------------------------------	--

広島市

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
広島市	親子ふれあいひろば	5月27・28日	主催	広島県立総合体育館	50,000人
事業内容			事業の特色		
<p>目的：親子で楽しめる遊びの紹介や、地域の子育て支援情報の提供、子育て相談を行い、親子のふれあいを促進するとともに、子育て支援の情報発信の場とする。</p> <p>事業内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル展示、チラシ配布などによる子育て支援の情報提供（地域の育児サークルやオープンスペース、行政情報など）</li> <li>・保健福祉関係職員による育児相談（保育士・保健師・栄養士等）</li> <li>・子育て支援グループ等による親子遊び・手作りおもちゃづくりなどの実演（親子で参加できるもの）</li> <li>・父親の育児参加度のチェック（クイズ形式）</li> </ul>			<p>この行事は、子育て支援の市民グループや地域団体、行政関係者で構成する「親子ふれあいひろば実行委員会」が企画・運営し、また開催準備や当日の運営には、地域の子育て支援グループ等も参画し行うものである。市民と行政が協働して取り組むことにより、地域の子育て支援活動の活性化、横の連携づくりを促すとともに、地域全体で子育てを支援する意識の醸成を図ることができる。</p>		

高松市

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
高松市	合併記念第36回高松保育まつり	5月16日	共催	屋島陸上競技場	市内の公私立保育園（所）の5歳児（一部4歳児含む）及びその保護者を対象とした4,000人
事業内容			事業の特色		
<p>高松市民間・公立保育園（所）71園の児童・保護者が一同に会し、かけっこ、遊戯（親子で行うものを含む）、保護者・職員等の協議などを行い、交流親睦を図る。</p>			<p>保育園（所）に在園（所）する5歳になる児童が、普段は接する時間の少ない保護者や他の保育園の児童と遊戯・競技等の通じて交流することにより、その健全な育成を図ることができる。</p> <p>また今年度は合併して初めての記念の保育まつりであり、この行事を通じて、合併町の保育園（所）</p>		

を含める新高松市の保育園（所）全体のふれあいの場となる。

松山市

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
松山市	しまなみ海道サイクリングツアー	5月3～5日	主催	しまなみ海道	小学校5年生以上
事業内容			事業の特色		
3日間でしまなみ海道をマウンテンバイクで走りながら、自然とふれあい自己の体力増進を図るとともに、仲間と協力する気持ちを育てる。			近年、急速な都市化に伴い、子ども達が自然とふれあう機会が大幅に減少し、子ども達の体力低下が深刻な問題となっている。このイベントは日常生活とは違った自然環境の中で体力増進を図りながら、仲間と共に同じ目的をもち活動する事で、助け合い協力する気持ちをもつ等の社会性を養い、また忍耐力を身に付け自己の自信をつける素晴らしいものであり、児童の健全育成に大きく貢献している。		

長崎市

自治体名	行事名	開催予定日	種別	会場	参加対象者・参加人数
長崎市	こどもの日スケッチ大会	5月5日	主催	稲佐山公園	約500人
事業内容			事業の特色		
稲佐山つつじ祭りの一環として、児童参加によるスケッチ大会を開催し、優れた作品については後日賞状を授与する。 こどもの日に開催することで、参加児童の親はもとより、多くの人に児童福祉について関心を持ってもらい、次代を担う児童が心身ともに健やかに生まれ育ち、家庭や地域で心豊に生活できる環境づくりを推進する。			スケッチ大会への参加を目的として、親子で公園に遊びに来てもらい、楽しい時間を過ごすことで親子関係を深めることができるとともに、大会開催がテレビ、新聞等に取り上げられることで、広く一般にも児童福祉週間の意義を伝えることができる。 又、作品を出品するという児童の積極的な発表の場としても有効である。		